

# 平成27年10月 教育委員会定例会会議録

○日 時 平成27年10月6日（金）15：00～16：47

○場 所 島原市立杉谷公民館 2階講義室

○出席委員の氏名

委 員 長 本 多 直 行  
委員長職務代理者 松 島 利 彦  
委 員 森 み ず き  
教 育 長 宮 原 照 彦

○欠席委員の氏名

委 員 松 本 正 弘

○委員以外の出席者の氏名

教 育 次 長 寺 田 集 施 教育総務課長 森 本 一 広  
学 校 教 育 課 長 堀 口 達 也 社会教育課長 松 本 恒 一  
ス ポ ー ツ 課 長 下 岸 安 彦 書 記 酒 井 昭 利

○議事日程

- 第 1 開会
- 第 2 会期日程
- 第 3 議事録署名委員の指名について
- 第 4 教育長報告
- 第 5 議案上程

|        |                      |      |
|--------|----------------------|------|
| 第51号議案 | 平成27年度島原市教育委員会表彰について | 原案承認 |
|--------|----------------------|------|

- 第 6 次回定例教育委員会の日程について
- 第 7 そ の 他

(1) 報告事項

- ① 10月行事予定について
- ② 9月市議会定例会一般質問報告

(2) その他

- ① 島原市社会教育委員の会の活動状況について（報告）

- ② 島原市まち・ひと・しごと総合戦略（新しい奨学金制度につて）
- ③ 教職員及び児童生徒の事故等の報告（非公開）

第 8 閉会

【会議録】

|                           |  |
|---------------------------|--|
| <b>第 1 開会 (15:00)</b>     |  |
| 本多委員長                     | ただいまから10月の定例教育委員会を開催いたします。   |
| <b>第 2 会期日程</b>           |  |
| 本多委員長                     | 会期は、本日1日とすることよろしいでしょうか。（「はい」の声）  |
| <b>第 3 議事録署名委員の指名について</b> |  |
| 本多委員長                     | 議事録署名委員に 松島 委員と 森 委員を指名します、よろしくお願<br>いします。（「はい」の声）   |
| <b>第 4 教育長報告</b>          |  |
| 本多委員長                     | それでは、教育長並びに各課の報告をお願いします。<br>はじめに教育長報告をお願いします。  |
| 宮原教育長                     | 座ったままでご報告させていただきます。29日と30日に決算特別<br>委員会がございました。主なところの報告をさせていただきます。今回<br>は10款の教育費から始まりまして、実質10時から3時までかかりま<br>したので、約4時間が教育関係の質疑でございました。今回特に印象に<br>残りましたのが、詳細な部分まで質問をされたということございま<br>す。具体的には学生駅伝におきましては、放送料としてNIBにお願<br>いしているところですが、その内訳はどうなっているのか、九州の各放送<br>局にどのくらい支払っているのか、そういった詳細な内訳資料の提出を<br>求められました。そういった意味では事前に詳細な資料を準備してお<br>く、あるいは実行委員会の詳細な明細の資料まで事務局としては用意し<br>ておくべきだと反省をしております。また霊丘公民館のエレベーターの<br>地質調査のやり方について、地質調査を2回実施しているわけですが、<br>何で1回で済まなかったのかというご指摘がありました。今後事務局が<br>持っている議会対応資料の在り方からもう少し見直すべきじゃないのか |

など思っています。次に学童保育の場所、今は各保育園や幼稚園でしていますが、これを学校で出来ないのかという質問もございました。次に公会計化ということで、そういった質問があり、これについては教育長会議の中でも十分議論しています。そういう流れになっていくのかなど思っています。次に指定管理料につきましては、教育文化振興事業団については、事業団の努力で約3千万円等の返還があっているわけですが、それをどう捉えるのか、事業団の努力によって返還が生じたと捉えるのか、次回からはその額を減らしていいんじゃないかと、そういったところまで今後考えたところの当初予算といえましょうか、そういったものが出てくるのだろうと私は思いました。それからもう一つは時間外手当についても全ての職員が時間外手当を年間いくら貰っているのか、あるいは時間外手当の申請はどうやっているのか、ということでございます。次にやはりそうなってくると経費削減ということで指定管理をしているところですが、指定管理の本来の目的である経費削減の在り方が大切だと、同時にもう一つは事業の成果を出さなければいけないかと、これだけのお金を使って実際芝生化を実施していますが、芝生を植えたためにどういう成果があっているのか、これを教育委員会として整理しておくべきと思いました。口頭で事前に校長からおおよそのことは聞いていましたので、答弁はいたしました。一つは、芝生化にすることによって以前より擦り傷等が減りましたという報告は受けています。芝生を植える前と芝生を植えた後の保健室利用者の児童生徒の数、あるいは砂埃がしないとか、あるいは温度が下がったとか、いろいろあるわけですが、そういったところを整理しておくべきと思います。次に校舎の外壁の改修ということで耐震化及び非構造部材ということで、体育館等の落下防止工事は今年度で終わる予定ですが、南島原市においては校舎の外壁あたりの改修もしているというようなことがございますので、本市においてもそういったことの課題がございます。生涯学習の関係では、自主文化事業の中で、子ども・児童が見られるような、例えばアニメの映画鑑賞は出来ないのかと、島原には映画館がないので、他市等あたりに出向いているのではないかと、そういったこともありました。次に学生寮においては、元居た寮生がアルバイトをしているかどうかという有無も聞かれましたのが、教育委員会としては、進級等の現況はお聞きし

が、そういう詳細な質問もございました。総括的に私の反省としましては、やはり市役所の事業というのは、税金で補っているということで、税金に対する我々の意識といたしまししょうか、それをしっかりとしないといけない。ましてや全体の奉仕者としての意識、あるいは先を見通した事業推進といたしまししょうか、そういったことをしていかないと本当に今地方創生、まち・ひと・しごとということで、各地方公共団体の力の差が交付金に現れてくるのかなという思いがしております。それからもう一つは、実行委員会でいろんな事業を実施するわけですが、実行委員会で実施したとき、どこが主体ということで、公務としてどこまで認められるのかというようなことでもございました。というのは任意団体をお世話しているのを公務として見るのか、見ないのかと、そういったところにも関わってくるのかなと思いました。例えば祭りを地域で実施したとき、あるところでは公民館祭りとして実施したと、案内の仕方を公民館祭りとして実施したならば、教育長名ですべきじゃないかというようないろんな意見もあったところでもございます。ただし、社会教育の地域の振興をするときに任意団体の育成というものも仕事になってくるのかなと思ったら、社会教育の線を引けない部分が、他の事業と違ったところがありますので、そういった整理もしないといけない。もう一つはそういった任意団体とか、極端に言えば体育協会の仕事をするときに教育委員会に事務局がありますが、体育協会に補助金として支出して、それを教育委員会で預かって、それをまた教育委員会の事務局で支出するということが、果たしてどうなのか、じゃ体育協会の仕事をするときに教育委員会の職員として実施いいのかどうかと、そういったところも厳密な体制としておくべきという課題が残っております。そういういろいろと今回はご指摘を受け教育委員会としてもいろんな意味でこれを前向きに捉えて、今後の在り方を見直すべきところがあるという思いがした29日30日の決算審査特別委員会でございました。なお、本日の午前中の小体連は、大変お疲れ様でした。また、本日の長崎新聞の情報でございますが、地域運営学校、俗に言いますコミュニティスクールですね、これが今まで国においては、かならず設置しなさいということでありましたが、一番ネックになっておりましたのが教職員への任用への関与に対しまして、学校の抵抗感が強いということで、これを努力義務にすると

|       |   |
|-------|---|
|       | <p>いう審議のまとめであったということですので、少しはプレッシャーが弱くなったのかなと思っているところでございます。また18歳の選挙権で来年度から始まるわけなんですけど、高校生においては、それに付随いたしまして、高校生の政治活動をどうするのかということでございます。この辺については、主権者教育ということで、高校だけでなく義務における主権者教育はどうかと、そういったところも今後の議会で質問されるのかという思いで注目をしているところでございます。以上です。</p> |
| 本多委員長 | <p>引き続き、各課の報告をお願いします。教育総務課からお願いします。</p>   |
| 森本課長  | <p>教育総務課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（教育総務課）」の具体的内容を説明。</p>   |
| 堀口課長  | <p>学校教育課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（学校教育課）」の具体的内容を説明。</p>   |
| 松本課長  | <p>社会教育課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（社会教育課）」の具体的内容を説明。</p>   |
| 下岸課長  | <p>スポーツ課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（スポーツ課）」の具体的内容を説明。</p>   |
| 本多委員長 | <p>教育長報告、各課報告につきましてご質問はありませんか。</p> <p>それでは私から島原城文化財指定同意の依頼の件について、大手門を含めたお城の角のところだと思いますが、文化財を指定するにあたっては、あそこのエリアは全部対象になっているということで理解してよろしいでしょうか。</p>   |
| 松本課長  | <p>まず島原城ですけれども島原城自体が南北に細長い長方形で、現在裁判所がある大手門から北門まで1000mぐらいの長さがあるんですけど、絵図とから判断いたしまして、外郭があったと推測をしております。そ</p>  |

|                |  |
|----------------|--|
|                | <p>の中でお堀の中が特に江戸時代からの石垣ということで、お堀の中の指定を考えておりましたが、県の文化財保護審議会の皆様から大手門の升形とか、図書館の裏にあります櫓台跡がですね、やはり島原城の特色を示しているであろうということで、お堀の中と図書館、裁判所、拘置所、検察庁を含めたところで指定したらどうかとのアドバイスがございました。どうしても指定を受けるにあたっては、開発行為に制限がございますので、土地をいじる場合ですね、その関係で地権者の合意が必要ということで、今回合意が頂けないかということで、4つの官庁を訪問させていただいたところでございます。</p>                                 |
| <p>本多委員長</p>   | <p>はい、分かりました。他に、何かご質問はありませんか。</p>  |
| <p>森 委 員</p>   | <p>感想も含めてですが、学校教育課で小中合同科学作品展を見させていただきましたが、ジオパークのコーナーが多くてすごく良かったなと思いましたが、せっかく島原半島ジオパークで世界的にも認められているようなところですので、もっと子ども達にジオパークことを理解してもらって、もっとアピールしてもらったらどうかなと感じながらそのコーナーを見させてもらったんですけど、すごくいいなと思って、娘も石が好きなのでそのコーナーを長く見ていました。作品の流れを見ていて、少し前までは植物採取とかが多かったように感じていましたが、ネットで見れば分かるような研究が増えてきているような感じがしました。やはりそういう傾向にあるのでしょうか。</p> |
| <p>堀 口 課 長</p> | <p>時代の流れとして特に昆虫採取とか明らかに減ってきています。中には昆虫採取とか非常に否定される参加者もいらっしゃいます。いわゆる虐待じゃないですが、可哀そうだとかいうことです。それはさておいてやはり採取が少なくなっているのは事実だと思います。一方でネット調べたものこれは時代の流れだとは思いますが、ただ学校で指導するときには、ただ単に写すだけでなく、自分がしっかり考えたことを記載するようにという指導は夏休み前にしております。ジオパークについては、以前はビデオコーナーにしておりましたが、何か特色を作ろうということで、今回ジオパークコーナーを設置しました。ジオパーク学習については、小学3年生で定</p>         |

|       |   |
|-------|---|
|       | <p>点や記念館の見学、5年生で、自分の学校の周りの地層等の見学あるいは焼山、島原市一帯のジオパークの見学、これは理科ですね、中学一年生で、島原半島の例えば西有家の海岸であるとか、宿泊学習に行くときにそういった断層であるとか、そういったところを学習するようなプログラムになっています。ですから他市と比べてもそういった小学校で2学年、中学校で1学年、もっとという意見もありますが、3回予算をつけて実施するのが今のところはいっぱいかなと思っています。</p> |
| 森 委 員 | はい、分かりました。  |
| 本多委員長 | 他に、何かご質問はありませんか。  |
|       | (「なし」の声)  |
| 本多委員長 | 無いようですので、議案の審議に移りたいと思います。   |

## 第 5 議案上程

|         |  |
|---------|--|
|         | <p><b>第51号議案</b><br/> <b>平成27年度島原市教育委員会表彰について</b></p>  |
| 本多委員長   | <p>それでは、第51号議案について、提案理由の説明をお願いいたします。</p>   |
| 森 本 課 長 | <p>議案集の1ページをお願いします。第51号議案 島平成27年度島原市教育委員会表彰についてご説明いたします。提案理由は、島原市教育委員会表彰規程第2条の規程により、平成27年度の島原市教育委員会表彰を行おうとするものであります。教育委員会表彰の日程が予定としまして、11月18日水曜日の10時から予定をしております。会場につきましては、2ヶ所候補がありまして現在選定中であります。今回の候補者ですが19名です。育友会の部が3名、社会教育の部が10名、体育保健の部が2名、部活動指導の部が4名の合計19名となっております。参考としまして5ページに表彰の規定、6ページに表彰選考基準ということで、</p> |

|                             |   |
|-----------------------------|---|
|                             | <p>こちらの方に具体的な表彰の基準が載っております。2番の育友会の部が、会長を3年以上、3番の社会教育の部が、社会教育委員とかいろいろな委員さんがいらっしゃいますが、これが5年以上、4番の体育保健の部が、スポーツ推進委員さんとかですが、これが5年以上、5番の部活動指導の部も5年以上です。</p> <p>次に候補者について2ページをお願いします。</p> <p>候補者内容について、2ページの「平成27年度島原市教育委員会表彰表彰候補者一覧」にて説明。</p> <p>よろしくご審議賜りますようお願いいたします。</p> <p>本多委員長 説明が終わりましたが、何かご質問等はございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p> <p>本多委員長 無いようでしたら、第51号議案は原案のとおり承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p> <p>本多委員長 それでは、第51号議案は原案のとおり承認いたします。</p> |
| <b>第 6 次回定例教育委員会の日程について</b> |   |
| <p>本多委員長</p> <p>本多委員長</p>   | <p>次に、次回の定例教育委員会の日程について事務局から提案をお願いします。</p> <p><b>【提案・検討】</b></p> <p>次回、11月の定例教育委員会を10月29日(木)13時30分から、有明庁舎1階相談室において行います。</p>   |
| <b>第 7 その他</b>              |   |
| <p>本多委員長</p>                | <p>次に、その他に入ります。まずは、「1 報告事項」の「① 10月</p>  |

|           |   |
|-----------|---|
|           | <p>行事予定について」、各課から報告をお願いします。</p>   |
| 森 本 課 長   | <p>教育総務課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>  |
| 堀 口 課 長   | <p>学校教育課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>  |
| 松 本 課 長   | <p>社会教育課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>  |
| 下 岸 課 長   | <p>スポーツ課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>  |
| 本 多 委 員 長 | <p>ただいまの報告につきまして何か質疑はありませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>  |
| 本 多 委 員 長 | <p>次に、「② 9月市議会定例会一般質問報告について」をお願いします。</p>  |
| 寺 田 次 長   | <p>教育委員会一般質問答弁について別紙、答弁要旨にて説明。</p>  |
| 本 多 委 員 長 | <p>ただいまの報告につきまして何か質疑はありませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>  |
| 本 多 委 員 長 | <p>次に、「その他」の2. 「その他」のことで何かありませんか。</p>   |
| 松 本 課 長   | <p>社会教育委員の活動状況について、別紙、「島原市社会教育委員の会の活動状況について(報告)」にて説明</p>  |
| 本 多 委 員 長 | <p>ただいまの報告につきまして何か質疑はありませんか。</p> <p>それでは私から質問させていただきます。全世帯分のリーフレットを作成するとなっていますが、教育委員会で予算を組んでから作成するということですか。</p> |

|       |   |
|-------|---|
| 松本課長  | 社会教育課の平成28年度の予算でということになります。   |
| 本多委員長 | 来年度早々になっているので平成28年度になったらすぐ作成するということですか。これをまとめて予算要求しますよね。当然今から予算編成するわけですが、リーフレットが目的に沿ってきちんと出来るかどうかという話で、いくらぐらいを見積もられているのかを含めて教えてください。  |
| 松本課長  | まだ、見積もりは取っていないのですが、家庭で張ってもらうことを想定していますのでA3の片面印刷になるかと思います。   |
| 本多委員長 | 厚手のリーフレットとかありますが、そういったものではないということですね。   |
| 松本課長  | A3の一枚ものになります。   |
| 本多委員長 | それだったらそんなに高額にはならないですね。  |
| 松本課長  | これまでのポスター等の作成からいくと10万から20万程度を考えています。  |
| 本多委員長 | 分かりました。事務的なことで恐縮ですが、流れが少し気になりました。   |
| 宮原教育長 | 一番最後の平成29年度以降、テーマに迫るための、他の3つの視点・領域の検討及び提言というところではありますが、視点としては、研究協議の経緯として、(1)平成26年3月の②にテーマに迫るために、「家庭の教育力」、「地域社会の教育力」、「学校への期待」、「社会教育施設の役割」の4つの視点・領域の検討が必要であることの確認とありますが、3つの視点というのはどこにありますか。 |

|       |  |
|-------|--|
| 松本課長  | これまでの協議の内容が、4つの視点の中の1つ目の「家庭の教育力」の協議を進めてきておりますので、3つの視点というのはその他の3つということです。   |
| 宮原教育長 | はい、分かりました。   |
| 本多委員長 | そうすると流れとしては、4つの内の「家庭の教育力」は28年度末に社会教育委員の方から提言を頂くと、残りについては29年度以降検討をして、提言を行うということでいいですか。  |
| 松本課長  | 本来ですと、この4つの視点について、整理をして28年度末という目標がありましたが、なかなか検討を進める中で、思うように進まないということが出てきまして、まずは「家庭の教育力」を28年度末に提言をしようということが決まりました。29年度以降につきましても、あくまでも提言の予定ということになります。   |
| 宮原教育長 | まずは「家庭の教育力」に取り掛かるということですね。   |
| 松本課長  | はい   |
| 本多委員長 | 一番重要かもしれませんね。堀口課長どうでしょうか。  |
| 堀口課長  | 私もここ10年、現場には2年しかいませんでしたが、やっぱり「家庭の教育力」というのは、そのままいたら取り組みたいなど、こんな提言を学校で決めて、家庭で今一つ、例えば「朝起きたらあいさつをする」これは家庭からですよ、これを地域でしないとか言うのは、家庭で出来ていない、朝起きたときに例えば家族があいさつをしていない家庭は、地域や学校で出来ませんから、そういった意味で教育の原点は家庭からですから、難しいことじゃなくて、朝起きたら家族がお互い「おはよう」というあいさつをしましょうということをやっていないと、これからの教育は成り立たないと思います。非常に良いことだと思います。社会教育の分野で、「家庭の教育力」や「地域社会の教育力」とい |

|              |  |
|--------------|--|
|              | <p>うのは、本当に本丸だと思います。この提言は本当に楽しみだなと思います。</p>   |
| <p>本多委員長</p> | <p>これは、社会教育委員の関わりというのは、教育委員会に出て説明していただけるということですか。それとも提言書を提出されるということですか。</p>  |
| <p>松本課長</p>  | <p>提言書を提出して、ここで見ていただくというかたちなろうかと思います。</p>  |
| <p>本多委員長</p> | <p>社会教育委員の皆様は、教育委員会に意見を述べるようになっていきますので、この辺は、社会教育委員の思いというものを、文章だったらなかなか伝わらない部分があると思いますので。</p>                                   |
| <p>松本課長</p>  | <p>社会教育委員の皆様とも話をしまして、例えば合同会議を望まれるようであれば、その旨打診させていただいて、委員さんのご意見を頂いたうえで進めさせていただけたらと思います。</p>                                     |
| <p>本多委員長</p> | <p>分かりました。他に何かご質疑はございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>   |
| <p>本多委員長</p> | <p>他に、何か事務局からありませんか。</p>   |
| <p>森本課長</p>  | <p>島原市まち・ひと・しごと総合戦略（新しい奨学金制度につて）、別紙にて説明</p>  |
| <p>本多委員長</p> | <p>ただいまの報告につきまして何か質疑はありませんか。</p> <p>それでは、私から先程ご説明を頂いたように島原市まち・ひと・しごと総合戦略を10月中に策定をするということですが、この新しい奨学金制度を、この計画に組み込むということですか。</p> |

|       |  |
|-------|--|
| 森本課長  | 現在は、組み込み予定です。  |
| 本多委員長 | これが、国から魅力ある計画ということで採択されれば交付金の対象になるんでしょうけれども、そもそもその奨学金制度もそういった魅力ある政策ということに捉えられるのかどうか。   |
| 森本課長  | 総合戦略の中にもいろんな計画があります。相当数の数があるので国の予算を見てもそんなに一つの市・町に来る予算というのは、限られた予算しか来ないのかなと思いますので、その中で全ては出来ないだろうと感じています。計画としては上げるのですけども、その中から実行できるのがどのくらいあるのか、その辺も市の中で検討していかれるのかと思っています。  |
| 本多委員長 | 一つの例として参考に10年間設定して試算されていますけれども、一応は10年間居たらペイするという試算のようなんですけども、これにはどういった条件を付すかですよね、この奨学金の貸与に向けて10年間住まないといけないと、最初は減免を前提に住んでも途中で出ていった場合などの対応など、いろんな決め方はあると思いますが、今度の島原市の場合、非常に交付税が下がるわけですよ、5年間の試算で26億円ぐらい減るわけですよ、そうするとだだでさえ財政逼迫して依存財源に頼っているわけで、こういったものは自主財源に恐らくなるわけですよ、かたや財政が落ちているそれに自主財源をつぎ込むと、なおさら低くなると当然まち・ひと・しごとということで、島原市に定住する人口を増やせば交付税は上がるから、それでそれに力を入れれば、それも解消できるという試算なんでしょうけど非常に難しい問題だろうと思います。 |
| 森本課長  | 課題等もここにあげていますが、この他にもたくさんの課題があると思います。例えば大学に入って帰ってきたと、その人はもともと帰って来たかったと、その辺の判断がなかなかつかないと、非常に難しいところがあると思います。  |

|       |   |
|-------|---|
| 本多委員長 | 年間に500人ぐらい人口が減っていけば、当然交付税も今国勢調査していますが、今度は間違いなく減ると言われています。その辺も考えると輪をかけて財源が逼迫するんじゃないでしょうか。  |
| 宮原教育長 | 確かに他にもいろんな課題がまだまだあります。出生とかは福祉部門になるので、教育委員会としては、魅力ある制度で帰ってきてもらう、又は他市から人口を呼び込むということで考えたところですが。なお、本市が実施しようと検討していたところ、県も実施するという情報がこの前ありました。 |
| 本多委員長 | なかなか難しいような気がします。受け皿も含めて、こうゆうのを通じて若い人が定着してくれたらいいですが。   |
| 森本課長  | これについては、まだ今後十分検討したいと思います。   |
| 本多委員長 | はい、分かりました。他に何か質問はありませんか。<br><br>(「なし」の声)  |
| 本多委員長 | 他に何かありませんか。   |
| 堀口課長  | 「教職員及び児童生徒の事故等の報告」について非公開でお願いしたいと思います。  |
| 本多委員長 | ただいま、事務局から「非公開」での取扱について申し入れが来ておりますので、「非公開」で審議にしたいと考えますが、いかがでしょうか。<br><br>《承認》   |
| 本多委員長 | 異議がないようですので、「非公開」といたします。  |

